

『最新繊維技術の活用に関する調査研究』

調査研究の目的

県内製造業の競争力向上につながる新たな繊維材料や加工技術を探るため、最新繊維技術の動向や県内繊維産地が培ってきた技術を調査する。また、県内繊維産地の技術を新たな産業分野に展開するための用途開発を検討する。

調査研究の内容

- 最新繊維技術(材料、加工など)の動向調査
- 県内繊維産地の特徴的技術、伝統技術の調査
- ウェアラブルデバイス、CFRPなど繊維関連技術の市場、技術動向の調査
- パルスドキセノン殺菌装置、高強度織機を用いた試作開発

関連する企業(業種)、大学(研究分野)

- 「企業」
- 県内繊維産地企業(織物、ニット、染色整理、撚糸、縫製など)
 - 繊維技術活用企業
- 「大学」
- 織物技術、高分子・繊維材料、ファッションデザインなど

調査研究の結果、提案したい研究テーマ

- 最新繊維技術を活用した加工技術の開発
- 高強度繊維を用いた軽量構造体の開発
- 人体の計測技術開発

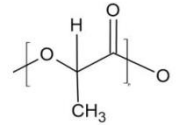
研究会名:《繊維技術研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 素材応用技術支援センター 明歩谷(電話:0258-62-0115)

最新繊維技術

素材

バイオマス由来、CFRP、天然繊維、再生繊維



PLA (Polylactic acid)
乳酸

加工



パルスドキセノン殺菌装置



高強度織機

デバイス

ロボットスーツ、車用FRP、宇宙服、登山ウェア、抗菌防臭

販路

ハイブランド、ファストファッション、ネット販売

実用化が見込まれる製品や産業分野

- 高強度ファイバー織物
- 人体計測ウェア
- 立体プリント着物
(友禅技法のひとつとして盛り上がった樹脂加工)